



フクシマの子どもたちの未来を守る家ニュース

No. 65 (2019年8月29日発行)

夏だ、海だ、鶴岡だ！今年も「守る家」に親子が保養へ

8月6日～19日の間、3軒の「守る家」を稼働し、5家族（福島県・宮城県・栃木県・東京都）の保養を支援しました。保養家族は、加茂水族館を見学したり、庄内浜で海水浴やスパールで遊んだり・・・天気にも恵まれ、子どもたちは思い切り野外で遊びました。

- ・8/9（金）夜、城南町ハウス前で花火
郡山の家族・サポーター1人
- ・8/15（日）朝日村の川遊び
宮城県の家族とサポーター4人
魚やカエルを捕まえたり、泳いだり・・・楽しかったね！
- ・8/17（土）赤川花火大会見学
日の出2丁目のサポーターの家にて。栃木県・東京都の家族とともに楽しい交流の場となりました。



○その他の活動



7月22日（月）
「生業を返せ、地域を返せ
福島原発訴訟」
原告本人尋問を傍聴
※仙台高裁にて（高橋）

* ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... * ... *

8月10日（土）
医療生協平和夏祭に
模擬店出店



「庄内で放射能汚染について学ぶ勉強会」

9月1日(日)午後1時半～ 山形大学農学部3号館 103 講義室にて

講師：村上直行さん

「図説・17 都県放射能測定マップ+読み解き集」編集チームメンバー
あがの市民放射能測定室「あがのラボ」代表

参加費：大人500円 子ども・学生・避難者の方 無料

お誘いあわせの上、ぜひご参加下さい！



お問い合わせ先：フクシマの子どもたちの未来を守る家：事務局 080-6023-7490